

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	08	0406	国際姉妹都市等交流推進事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-3	生涯学習の推進			
	施策	3	国際都市の推進			
目的	国際交流人口の拡大					
対象	花巻市民（中学2年生）、国際姉妹都市等の中高校生・市民・教員					
意図	国際姉妹友好都市等への派遣及び受入事業を通じて、異文化を学ぶとともに国際感覚の醸成を図る。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
○公益財団法人花巻国際交流協会補助 公益財団法人花巻国際交流協会が行う交流研修事業への補助 ・青少年海外派遣研修事業 ・海外青少年受入交流事業 ・市民等受入事業 ・海外来訪者受入事業 等 ○国際友好都市提携50周年記念事業開催実行委員会負担金 ・ベルンドルフ市との友好都市提携50周年記念事業の開催 ○友好の木植樹式の開催						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 ○補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 交流都市	箇所	計画		6	6	
		実績		6	6	
②		計画				
		実績				
③		計画				
		実績				
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 姉妹都市等への派遣人数	人	目標		50	50	
		実績		38	31	
② 姉妹都市等からの受入人数	人	目標		60	50	
		実績		49	63	
③		目標				
		実績				
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
平成27年度は、国際姉妹都市等への青少年海外派遣事業による中学生の派遣人数については、大連市とシェットランド諸島との交流が中断していることから減少したものの、受入人数については、ベルンドルフ市との50周年記念事業によるベルンドルフ市民訪問団の来花により目標を上回ることができた。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	・民間が主体になって行って実施している事業に対して、市が補助を行うことにより、派遣参加者の負担軽減が図られることから公共関与は妥当である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	・市や国際交流協会のHP、広報等様々な手段により事業の周知を図り、また、内容の充実を図って市民の関心を高めていくことが必要である。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	・派遣事業では複数業者からの見積り合わせや経費の積算方法を見直ししながら、費用の縮減を図る。
	<input type="radio"/> 事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	・派遣生徒は市内中学2年生全員を対象としており、受益機会は適正である。
	<input type="radio"/> 受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
・青少年海外派遣研修事業については、報告会を市内全中学校での開催に変更するなど開催方法を改めることにより、より多くの中学生の関心を高めることにつながった。 ・海外青少年・市民等受入事業については、市民との交流を行う受入プログラムを増やすなど、国際交流に関わる市民の増加を期待している。 ・ベルンドルフ市からの招待者及び市民を迎えて友好都市提携50周年記念事業を開催したことにより、ベルンドルフ市との更なる交流の発展が期待できる。 ・米国から寄贈されるハナミズキを市内に植樹し、米国と3か所の交流先を持つ当市民が米国との友好をより深めることができた。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

担当部署 部名 生涯学習部 課名 国際交流室 担当者 牛崎 充人 内線 407

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
1	02	01	08	0406	国際姉妹都市等交流推進事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		9,153	10,426		
財源 内訳	国・県				
	地方債				
	その他		4,110		4,110
	一般財源	9,153	6,316		

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

部重点施策における目標
生涯学習の推進に努めます。

事業開始の背景・経緯
異文化の相互理解を深め、国際感覚の醸成を図ることを目的に実施している事業である。

事業概要

- 公益財団法人花巻国際交流協会補助
公益財団法人花巻国際交流協会が行う交流研修事業への補助
 - ・青少年海外派遣研修事業
 - ・海外青少年受入交流事業
 - ・市民等受入事業
 - ・海外来訪者受入事業 等
- 国際友好都市提携50周年記念事業開催実行委員会負担金
 - ・ベルンドルフ市との友好都市提携50周年記念事業の開催
- 友好の木植樹式の開催

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- ・友好都市の大連市との交流が休止状態になっているので、情報を収集し状況を適切に判断しながら交流の再開について確認していく。
- ・シェットランド諸島から当市への青少年派遣が行われていない状況にあり、交流について相手側への働きかけを行うも応答がないため、中断せざるを得ない状況となっている。
- ・ベルンドルフ市との友好都市提携50周年記念事業は、大迫地域の方々の協力を得て多くの市民が関わり開催した。

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

◎花巻市の国際姉妹都市等					
国際姉妹都市		国際友好都市		国際友好関係都市	
アメリカ ホットスプリング市	アメリカ ラットランド市	オーストリア ベルンドルフ市	中国 大連市	アメリカ クリントン村	イギリス シェットランド諸島
姉妹都市提携		友好都市提携		交流開始	
1993年1月15日 平成5年	1986年10月8日 昭和61年	1965年10月12日 昭和40年	2008年1月23日 平成20年	1979年 昭和54年	1990年 平成2年
旧花巻市	旧石鳥谷町	旧大迫町	花巻市	旧東和町	旧東和町

- 1 (公財)花巻国際交流協会の姉妹都市等交流事業への補助金 6,638千円
 - (1) 青少年海外派遣研修 5,180千円
 - ① ホットスプリングス市派 1,525
 - ② ベルンドルフ市派遣 1,243
 - ③ ラットランド市派遣 1,281 各地 引率1名、生徒6人 旅費交通費等
 - ④ クリントン村派遣 1,131
 - ⑤ シェットランド諸島派遣
 - (2) 海外青少年・市民等の受入 1,458千円
 - ① 青少年受入交流事業 950 ホットスプリングス高校生他
 - ② 市民等交流事業 508 ホットスプリングス市教員他
 - ③ 海外来訪者受け入れ事業
- 2 国際友好都市提携50周年記念事業開催実行委員会負担金 3,141千円
記念式典 10月12日(訪問日程10月11日～10月15日)
 - (1) 謝礼 179 祝賀会出演者・通訳謝礼
 - (2) 記念品 550 ベルンドルフ市への記念品他
 - (3) 旅費 818 公式訪問団旅費他
 - (4) 消耗品 199 装飾花、看板、植樹用品等
 - (5) 印刷製本費 562 50周年記念誌ほか
 - (6) 食糧費 327 祝賀会ほか
 - (7) 役務費 216 ミーティングサービス、郵送料他
 - (8) 借上料 67 歓迎交流会設営等委託料ほか
 - (9) 公課費 101 記念品輸送付加価値税
(122は一般会計雑入へ返還)

周年事業の予定				
	ホットスプリングス市	ラットランド市	ベルンドルフ市	大連市
H27			50周年	
H28		30周年		
H29				
H30	25周年			10周年
H31				
H32			55周年	

- 3 友好の木植樹式の開催 647千円
消耗品 29、通信運搬費 1、委託料 617(植樹 425、会場設営 173、記念プレート設置 19)